

一般会計予算決算常任委員会記録

令和8年1月20日

【開催日】 令和8年1月20日（火）

【開催場所】 議場

【開会・散会時間】 午前10時11分～午前10時19分

【出席委員】

委員長	大井 淳一朗	副委員長	中岡 英二
委員	穂本 真一	委員	伊場 勇
委員	大年 恒夫	委員	奥 良秀
委員	北永 千賀	委員	白井 健一郎
委員	武野 裕司	委員	恒松 恵子
委員	中島 好人	委員	中村 博行
委員	濱本 健吾	委員	福田 勝政
委員	藤岡 修美	委員	藤谷 圭子
委員	前田 浩司	委員	宮本 政志
委員	矢田 松夫	委員	山田 伸幸
委員	脇本 直美		

【欠席委員】 なし

【委員外出席議員等】

議長	高松 秀樹		
----	-------	--	--

【執行部出席者】

副市長	古川 博三	総務部長	辻村 征宏
企画部長	和西 禎行	選挙管理委員会事務局長	船林 康則

【事務局出席者】

局長	石田 隆	局次長	中村 潤之介
議事係長	岡田 靖仁	議事係書記補	有田 智子

【審査内容】

- 1 議案第2号 令和7年度山陽小野田市一般会計補正予算（第11回）について

午前10時11分 開会

大井淳一郎委員長　ただいまより一般会計予算決算常任委員会全体会を開催します。お手元にあります審査日程に従って進めてまいります。まず、審査内容、議案第２号令和７年度山陽小野田市一般会計補正予算（第１１回）についての説明を求めます。

船林選挙管理委員会事務局長　それでは、議案第２号令和７年度山陽小野田市一般会計補正予算（第１１回）の選挙費に係る補正予算について御説明申し上げます。今回の補正は、昨日１月１９日、衆議院議員総選挙の日程が総理大臣より発表されたことにより、選挙の日程が決定したため、選挙を適切に執行するための予算を要求するものであります。それでは、補正予算書７ページ、８ページをお開きください。歳出について説明します。このたびの衆議院議員総選挙を執行するための経費として、２款総務費、４項選挙費、７目衆議院議員選挙費の全体で５，１６４万７，０００円の補正を計上しております。主な内訳としましては、１節投票立会人などの報酬で２６８万６，０００円、３節投票事務、開票事務等に係る職員の手当１，４６８万８，０００円、１２節ポスター掲示場や人材派遣、選挙公報の仕分梱包などに係る委託料１，４１４万９，０００円、１７節投票用紙交付機などの備品購入費５３３万５，０００円などとしております。次に、歳入につきまして説明します。５ページ、６ページをお開きください。１５款国庫支出金、３項委託金、１目総務費委託金、３節国会議員選挙費国庫委託金として４，９２７万５，０００円を見込んでおり、市の単独経費は２３７万２，０００円を見込んでおります。国政選挙に係る経費については基本的に国庫委託金で賄われますが、一部備品購入費については、市や県の選挙でも使用するというところで、市の単独経費が発生するものであります。したがって、歳出の備品購入費５３３万５，０００円のうち、国庫負担分が９分の５、市負担分が９分の４となり、９分の４の２３７万２，０００円が市の単独経費ということになります。このことにつきましては、歳入予算書の５ページと６ページ、１９款繰入金、１項基金繰入金、１目財政調整基

金繰入金、1 節財政調整基金繰入金で 2 3 7 万 1 , 0 0 0 円を計上しております。説明は以上です。御審査のほどよろしくお願いします。

大井淳一郎委員長 ただいま選挙管理委員会事務局長より説明がありました。
皆さんから質疑を求めたいと思います。

宮本政志委員 今の説明で 2 3 7 万 2 , 0 0 0 円、差額の説明がありました。
それが、備品購入費のほうの選挙用器具費ということで説明はよく分かりました。これは具体的にどういったものを購入されるんですか。

船林選挙管理委員会事務局長 このたびの選挙におきまして、投票用紙交付機
1 0 台と投票記載台 1 0 台を予定しております。

宮本政志委員 これは購入ですか、レンタルですか。

船林選挙管理委員会事務局長 購入です。

宮本政志委員 総台数は何台ですか。そのうち 1 0 台なのか、それとも総台数
が 1 0 台で丸々購入ってことですか。

船林選挙管理委員会事務局長 現在所有している台数ということでしょうか。
(うなずく者あり) 現在、全部で 1 2 0 台程度所有しておりますが、大
きな選挙になると、それよりももっと必要になりますので、選挙の都度、
購入させていただくことにしております。

濱本健吾委員 今回、県知事選と重なると思うんですけど、それによって通常
より人件費等が削減されるのでしょうか。

大井淳一郎委員長 分かりますか。ダブル選挙での人件費への影響ですね。

船林選挙管理委員会事務局長 人件費の影響ということで申し上げますと、投票管理者、職務代理人、投票立会人等は、各投票所において兼任とさせていただきたいと思っております。恐らく衆議院選挙の経費から支出することになり、予算計上しております知事選の経費は不執行となる見込みです。

大井淳一郎委員長 そのほかの委員の質疑を求めます。（「なし」と呼ぶ者あり）以上で質疑を終わります。討論はありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）討論なしと認めます。それでは採決に入ります。議案第2号令和7年度山陽小野田市一般会計補正予算（第11回）について、賛成の委員の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

大井淳一郎委員長 全員賛成で可決すべきものと決しました。以上で一般会計予算決算常任委員会を終了します。お疲れさまでした。

午前10時19分 散会

令和8年（2026年）1月20日

一般会計予算決算常任委員長 大井 淳一郎